

El sello del sol en Chichén Itzá

チチェン・イツツアの太陽の刻印

Dr. Ismael Arturo Montero García

(Director del Centro de Estudios de Posgrado, Universidad del Tepeyac)

日 時: 2014年10月6日(月)午後5時00分~7時00分
Horario: 6 de octubre de 2014, 17:00 – 19:00hrs.
場 所: 上智大学中央図書館9階911会議室
Lugar: Sala 821 (piso 8), Biblioteca Central, Universidad Sofía
使用言語: スペイン語
Idioma: Español

参加費無料/予約不要・Entrada Libre



チチェン・イツツアにあるピラミッド「エル・カスティージョ」は、2007年に、あるメディアキャンペーンにより「新・世界七不思議」の一つに選ばれていますが、2012年に世界が終わるというマヤの予言を吹聴していた人たちの象徴的な建物となることで、国際的に有名になりました。それでも、「エル・カスティージョ」の人気の衰えることはなく、毎年春分の日には、「ククルカンの降臨」を一目見ようと世界中から集まる、何千人もの観光客の注目の的になっていて、2005年にNASAがこの現象に関心を向けるほどの規模になっています。他方、様々な種類の出版物が色々な言語で数えきれないほど出されていて、真の意味で国際的な名声を得ています。その姿は、世界中の人々が認識できるような非常に象徴的なもので、メキシコのアイデンティティを表す一つのイメージとなっています。それもそのはずで、このピラミッドは、人類の創造的天才の傑作を表現する建造物としての基準を満たし、1998年に、チチェン・イツツアの全ての古代遺跡と共に UNESCO の世界遺産に登録されました。

最近の研究により、「エル・カスティージョ」は天文台としての役目を果たすために太陽の方角を向いていて、マヤの学者たちはこれを基に暦の調整を行っていたことが証明されています。

主催 / Organizador : 上智大学イベロアメリカ研究所 / Instituto Iberoamericano, Universidad Sofía
Tel: 03-3238-3530 E-mail: iber@sophia.ac.jp

後援 / Colaborador : 在日メキシコ大使館 / Embajada de México en Japón